

支援方針

「社会で生きる力」の育ち

- ・見通しをもって集団の中で行動できる。
- ・声かけを聴いて活動に参加できる。
- ・お友だちとおもちゃの貸し借りができる。
- ・協力してお当番ができる。 など

「個の力」の育ち

- ・生活関連動作で自分で出来る事が増える。
- ・自分の気持ちややりたい事を相手に伝えることができる。
- ・色々な遊びや活動にチャレンジできる。 など

こころの育ち

- ・自分で「できた!」という達成感。
- ・困ったときに頼れる人がいる安心感。
- ・気持ちが伝わる嬉しさ、心地よさ。
- ・みんなと一緒に遊ぶ楽しさ。
- ・「まいっか」と気持ちを切り替えられる。 など

支援内容

本人支援

児童発達支援

健康・生活

心身の状態把握につとめ、ひとりひとりに合わせた将来像を見据えながら、食事・排泄・更衣などの生活動作の習得に向けて支援します。

運動・感覚

ひとりひとりの発達段階に合わせて、運動経験を積んでいき、運動機能や体力の向上を図ります。また、感覚特性に配慮したさまざまな手指操作や感覚遊びを通して五感に働きかけます。

認知・行動

さまざまな遊びや活動を通して、物・人を知る機会を提供していきます。また自分で考え行動する力を育て新たな発見に繋げていきます。

言語・コミュニケーション

ひとりひとりに合った表現で、人に伝わる嬉しさ、安心感を感じながらコミュニケーションの力を育てていきます。

人間関係・社会性

お友だちや先生と楽しく関わる経験を通して、他者を理解したり、協力したり、自己主張したりする機会を設けていきます。その中でルールや物の貸し借りなどを知り良好な関係を築いていける力を育てていきます。

放課後等デイサービス

健康・生活

心身の状態把握につとめ、心と体の成長の場となるように支援していきます。学校での疲れを癒す場としても休息と活動のメリハリを意識した活動の場としていきます。

運動・感覚

ひとりひとりの発達段階に合わせて、運動経験を積んでいき、運動機能や体力の向上を図ります。学習に必要な手先の巧緻性や協調運動も意識した遊びや活動を提供していきます。

認知・行動

さまざまな遊びや活動を通して、物・人を知る機会を提供していきます。また自分で考え行動する力を育て新たな発見に繋げていきます。

言語・コミュニケーション

ひとりひとりに合った表現で、人に伝わる嬉しさ、安心感を感じながらコミュニケーションの力を育てていきます。同年代の仲間とのコミュニケーションを通して伝わりやすい伝え方、相手の立場を考える力を育てていきます。

人間関係・社会性

お友だちや先生と楽しく関わる経験を通して、他者を理解したり、協力したり、自己主張したりする機会を設けていきます。その中でルールや物の貸し借りなどを知り良好な関係を築いていける力を育てていきます。

家族支援

親子音楽療法、家庭訪問、個別面談、保育参観などの機会を利用し、ご家族に園での普段の生活の様子をみて頂ける機会を設けていきます。また、困りごとだけでなく嬉しかったことなどもご家庭と共有しながら家族に対しての支援も行っています。

職員の質の向上

年間のテーマを決め施設内研修を行い、職員の知識の向上、実践的な力を育成を図っています。また園外での研修や学会にも積極的に参加しています。

移行支援

それぞれのライフステージに応じて、ひとりひとりにとって最善の選択ができるように、他園との併行通園、保育所等訪問支援などの支援も行っています。また、就学に向けた説明会や個別の進路相談を行っています。日々の生活の中でも、箸の利用、書字などそれぞれに合わせたステップアップを行い次のライフステージへスムーズに移行できるように支援していきます。

主な行事

イースター礼拝・花の日礼拝・収穫感謝祭・幼児祝福式・クリスマス礼拝・親子花うえ・親子遠足・絵画展・保育参加・デイ秋祭り・運動会・秋の遠足・いもほり・クリスマス会・お正月遊び会・豆まき・お別れ遠足

地域支援・地域連携

保育所等訪問支援、中核機能としての巡回相談、公開保育など地域の幼稚園、保育園等との連携を図っていきます。また、花の日の行事には地域の学校や消防署や施設に花を届けに行くなど、地域との関わりも深めていけるようにしていきます。

『こころの育ち』は“根っこ”

たくさん栄養(愛情)を吸収して

『個の力』、『社会で生きる力』の

”花”を大きく育てていきます

また、『個の力』、『社会で生きる力』は、

自信となり『こころ』を豊かにしてくれます